

平成 24 年 5 月 22 日
特別区長会事務局

東日本大震災への対応（総括）について

特別区長会は、発災直後の平成 23 年 3 月 16 日の総会において、「東日本大震災の被災地に対して考えられる全ての支援協力を全力で行う」ことを申し合わせました。

これを受けて、特別区は被災地の復旧・復興に向けて被災各地への救援物資や義援金の送付、職員の派遣等を行いました。特に災害廃棄物の処理についてはいち早く受入を開始するなど積極的な支援活動に取り組んできました。

この他にも、夏期の電力不足に向けた節電対策や国や都に対して放射線量の測定体制の充実等の緊急要望を行うとともに、全国市長会等を通じ、基礎自治体間の災害時支援体制の制度化も要請しました。

このたび、これらの 1 年間の特別区の取組みをまとめましたので、お知らせいたします。

主な取組みについては別紙をご覧ください。

<配付資料>

『東日本大震災 ー被災自治体への支援と震災後の取組みー 〔平成 23 年 3 月～平成 24 年 3 月活動報告〕』

【参考】

○特別区長会

東京 23 区長で構成する任意団体。特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。

会長 西川太一郎（荒川区長）

事務局：特別区長会事務局

（千代田区飯田橋 3-5-1 東京区政会館 19 階）

特別区の主な取組み

各区の取組み状況等の集約

- 概要を区長会ホームページに掲載（毎週更新）

職員派遣

- 23年度実績…短期派遣 述べ5,900人（H24.3.31現在）
- 24年度予定…中長期派遣 88人

義援金の拠出

- 計10億円
（内訳：岩手県、宮城県、福島県…各3億円 茨城県…4千万円 栃木県、千葉県…3千万円）

節電対策

- 政府の夏期電力15%削減目標に対し、より一層の取組みを区長会で申し合わせ
（H23.5.25 区長会会長声明発表）

災害廃棄物の受入

- 宮城県女川町長、宮城県及び東京都より災害廃棄物受入要請(H23.10.14 区長会総会)
- 宮城県女川町の災害廃棄物の受入について基本合意締結(H23.11.24)
- 試験焼却実施…H23.12.14 大田清掃工場、H23.12.20、21 品川清掃工場
- 受入開始…H24.3.2 中央清掃工場、H24.3.19 新江東清掃工場
- 23年度受入実績…1,550.64トン(H24.5.10 速報値)

国、都への要請活動

- 放射線量測定等に関する要請
…都知事あて(H23.6.7)、内閣総理大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣あて(H23.6.16)
- 基礎自治体間の災害時支援の制度化要請…厚生労働大臣あて(H23.6.21)
※東京都市区長会として要請
- 東日本大震災による住宅被災世帯に対する支援の要請…都知事あて(H23.6.28)
- 平成24年度国・都の施策及び予算に関する要望
…都知事あて(H23.7.8)、内閣府、経済産業大臣あて(H23.8.25)
- 給食用牛乳の放射性物質測定検査の結果数値公表に関する要請
…農林水産大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣あて(H23.12.20)
※厚生労働省が事業者団体あてに検査結果の公表について通知(H23.12.27)
- 東京電力㈱の電気料金値上げに対する要請
…内閣総理大臣、経済産業大臣、東京電力㈱あて(H24.3.19)